

事業所理念	子どもたちが過ごす環境を大切に、ひとりひとりの特性や気持ちに寄り添いながら、様々な経験を通してしなやかな心を育みます。		
支援方針	特性・障害理解と適切な環境整備のもと、『できた!』の喜びを自信につなげ、楽しい時間を過ごしながら日常生活の自立を目指します。		
営業時間	9:00~18:00	送迎実施の有無	事業所から学校・保育園へのお迎えは有
支援内容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・体調や表情、行動を見守りながら、心身ともに元気に健康的な生活が過ごしているか確認し、支援します。 ・日常生活動作がスムーズにいくよう練習しながら身辺自立を目指します（生活面については、家庭との連携を図り支援を行います）。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚・聴覚・触覚等の間隔を十分に活用できるような運動遊びを設定します。 ・感覚統合の観点から感覚の特性を評価し、過敏・鈍麻へ対応するとともに、感覚の発達を促す遊びを行います。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・お話の世界を楽しみ、季節や文化を感じられるような遊びを行います。 ・情報を聞いて、行動へつなげるというゲームや遊びを行います。 ・認知や行動の手がかりとなる数量・大小・色などが習得できる遊びを行います。 	
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・関わりあそび・体験活動を通し、具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等、体験的に言語の習得ができるよう支援します。 ・少人数の関わりの中で、相手の意図を理解したり自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出できるよう支援します。 	
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの信頼感を育み、感情や不安に寄り添い、周囲の人との安定した関係を継続するための支援を行います。 ・大人を介在して、気持ちの情動の調整ができるよう支援します。 ・小集団の中で、集団に参加するための手順やルールが理解できるよう支援します。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所で気になることがあれば保護者に報告し、聴き取りを行います。 ・子どもの発達上の課題についての気づきを促し、家庭と連携してその後の支援に生かします。 ・関係者・関係機関との連携による支援体制を構築していきます。 		
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・就学に向けての情報提供や支援を行います。 ・具体的な移行を想定した子どもの発達の評価を行い、保護者の意向確認や状況共有を行います。 ・保育所・幼稚園・他事業所との連携をはかり、支援体制を構築します。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所や福祉サービス等と連絡を取り、情報共有します。 		
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・年に2回以上の外部研修を受講し、こどもの特性に応じた対応など、職員の資質向上に努めていきます。 ・日々の振返りを大切にし、内部研修や勉強会を実施します。 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもまつり（年2回）・夏のお楽しみ会 ・芋掘り遠足 ・クリスマス会 （行事によっては地域の子どもも一緒に参加します） 		